



## 2020年5月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2019年10月7日

上場会社名 株式会社クリエイティブSDホールディングス  
 コード番号 3148 URL <http://www.createsdhd.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 廣瀬泰三

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理部長 (氏名) 山崎哲也

TEL 045-914-8241

四半期報告書提出予定日 2019年10月11日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2020年5月期第1四半期の連結業績(2019年6月1日～2019年8月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年5月期第1四半期	76,500	7.1	3,495	1.4	3,582	1.4	2,436	0.2
2019年5月期第1四半期	71,449	7.5	3,543	3.3	3,635	3.5	2,432	1.5

(注) 包括利益 2020年5月期第1四半期 2,456百万円 (0.6%) 2019年5月期第1四半期 2,441百万円 (1.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年5月期第1四半期	38.55	
2019年5月期第1四半期	38.49	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年5月期第1四半期	133,779	78,208	58.5
2019年5月期	133,315	76,889	57.7

(参考) 自己資本 2020年5月期第1四半期 78,208百万円 2019年5月期 76,889百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年5月期		18.00		18.00	36.00
2020年5月期					
2020年5月期(予想)		19.00		19.00	38.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2020年5月期の連結業績予想(2019年6月1日～2020年5月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	151,500	7.7	6,570	1.6	6,730	2.1	4,640	0.6	73.40
通期	307,600	7.4	14,970	5.1	15,300	4.6	10,270	5.7	162.45

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年5月期1Q	66,819,342 株	2019年5月期	66,819,342 株
期末自己株式数	2020年5月期1Q	3,600,639 株	2019年5月期	3,600,639 株
期中平均株式数(四半期累計)	2020年5月期1Q	63,218,703 株	2019年5月期1Q	63,218,779 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(追加情報)	8
3. 補足情報	9
(1) 生産、受注及び販売の状況	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間(2019年6月1日～2019年8月31日)におけるわが国経済は、緩やかな景気回復の動きが見られたものの、米中貿易摩擦や英国EU離脱問題及び日韓対立に対する警戒感、原油価格や為替相場の動向、物流費・人件費の増加、人手不足問題などにより、先行きは依然不透明なまま推移しております。

ドラッグストア業界におきましては、競合他社の出店や価格競争の激化に加え、他業種からの参入や企業の統合・再編の動きが増加しつつあり、依然厳しい環境がつづいております。

このような状況の中、当社グループは「セルフメディケーションを力強くサポートし、総合的な地域医療に貢献する」企業を目指して、ドラッグストア事業、有料老人ホーム事業及びデイサービス事業を展開しております。

## &lt;ドラッグストア事業&gt;

ドラッグストア事業につきましては、小商圏において繰り返しご来店いただけるための利便性の向上及び健康サポート機能を付加することによる専門性の向上に継続して取り組んでまいりました。

売上高につきましては、梅雨明けの遅れによる季節商材の販売不振があったものの、前期からの出店数増加により増収となりました。

利益面につきましては、春先からの食料品を中心とした原価上昇や季節商材の販売不調などにより、売上総利益率が前期を下回ったこと、及び人件費単価の上昇やキャッシュレス推進に伴う経費増により、営業利益、経常利益が前期を下回る結果となりました。

ドラッグストアの新規出店につきましては、9店舗の出店を行いました。一方で経営効率化の観点から1店舗閉鎖いたしました。

調剤薬局につきましては、地域医療に貢献するため、健康サポート機能を有する「かかりつけ薬局」を目指し、薬剤師の育成に注力するとともに既存薬局のボトムアップを図ってまいりました。また、地域の医療連携体制の構築に向けた出店を推進いたしました。それに伴い処方箋応需枚数も順調に増加し、引き続きの増収となりました。

調剤薬局の新規出店につきましては、ドラッグストアへの併設調剤薬局を3店舗開局いたしました。

## &lt;有料老人ホーム事業&gt;

有料老人ホーム事業につきましては、ペットと一緒に暮らせるお部屋、美味しい食事や多彩なイベントを特色とする介護付有料老人ホーム2施設を運営しております。

当第1四半期連結累計期間におきましては、これら当社ならではの特色をホームページや営業活動を通じてアピールし、入居率の向上を図ってまいりました。

## &lt;デイサービス事業&gt;

デイサービス事業につきましては、高齢者の方が長くご自宅で暮らすための生活機能訓練を特色とするデイサービスセンターを中心に運営しております。

当第1四半期連結累計期間におきましては、収益性向上のため、2施設の定員拡大を行いました。

以上により、当第1四半期連結会計期間末の当社グループの店舗数はドラッグストア事業ではドラッグストア607店舗、調剤薬局については調剤専門薬局34店舗、ドラッグストアへの併設調剤薬局177店舗の合計211店舗となり、有料老人ホーム事業では介護付有料老人ホーム2施設、デイサービス事業ではデイサービスセンター39施設となりました。

これらの結果、当第1四半期連結累計期間において、売上高は76,500百万円(前年同期比7.1%増)、営業利益は3,495百万円(前年同期比1.4%減)、経常利益は3,582百万円(前年同期比1.4%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は2,436百万円(前年同期比0.2%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における資産合計は133,779百万円となり、前連結会計年度末に比べて463百万円増加しました。主な要因は、現金及び預金が948百万円増加し、売掛金が367百万円、商品が29百万円減少したことなどによるものです。

当第1四半期連結会計期間末における負債合計は55,571百万円となり、前連結会計年度末に比べて855百万円減少いたしました。主な要因は、買掛金が92百万円、未払法人税等が1,364百万円減少したことなどによるものです。

当第1四半期連結会計期間末における純資産は78,208百万円となり、前連結会計年度末に比べて1,318百万円増加いたしました。主な要因は、配当金支払による1,137百万円の減少、親会社株主に帰属する四半期純利益2,436百万円を計上したことなどによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年5月期の連結業績予想につきましては、現時点では2019年7月8日に公表した業績予想に変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年5月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年8月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	19,584	20,532
売掛金	7,450	7,083
有価証券	12,000	12,000
商品	28,844	28,814
その他	7,883	7,119
流動資産合計	75,763	75,550
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	15,343	15,598
土地	9,378	9,378
建設仮勘定	2,155	2,155
その他(純額)	4,538	4,583
有形固定資産合計	31,415	31,716
無形固定資産		
のれん	286	272
その他	338	388
無形固定資産合計	625	660
投資その他の資産		
長期貸付金	9,018	8,989
敷金及び保証金	9,741	9,837
その他	6,780	7,056
貸倒引当金	△31	△31
投資その他の資産合計	25,510	25,851
固定資産合計	57,551	58,228
資産合計	133,315	133,779
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	37,589	37,497
未払法人税等	2,640	1,275
賞与引当金	268	1,341
役員賞与引当金	103	30
ポイント引当金	3,170	3,280
資産除去債務	12	-
その他	6,934	6,299
流動負債合計	50,718	49,724
固定負債		
退職給付に係る負債	2,056	2,123
資産除去債務	2,772	2,822
転貸損失引当金	41	40
その他	837	860
固定負債合計	5,707	5,846
負債合計	56,426	55,571

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年5月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年8月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,000	1,000
資本剰余金	934	934
利益剰余金	79,476	80,775
自己株式	△4,393	△4,393
株主資本合計	77,018	78,317
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	11	16
退職給付に係る調整累計額	△140	△125
その他の包括利益累計額合計	△128	△109
純資産合計	76,889	78,208
負債純資産合計	133,315	133,779

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2018年6月1日 至2018年8月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自2019年6月1日 至2019年8月31日)
売上高	71,449	76,500
売上原価	52,014	55,750
売上総利益	19,435	20,749
販売費及び一般管理費		
ポイント引当金繰入額	3,010	3,280
給料及び手当	6,217	6,785
賞与引当金繰入額	954	1,043
役員賞与引当金繰入額	20	30
退職給付費用	103	109
減価償却費	776	800
地代家賃	3,239	3,477
その他	1,569	1,726
販売費及び一般管理費合計	15,891	17,254
営業利益	3,543	3,495
営業外収益		
受取利息	28	26
受取配当金	1	0
貸倒引当金戻入額	1	-
固定資産受贈益	33	28
その他	28	33
営業外収益合計	92	88
営業外費用		
支払利息	0	0
支払補償費	0	0
その他	0	0
営業外費用合計	0	0
経常利益	3,635	3,582
特別損失		
固定資産除却損	0	0
特別損失合計	0	0
税金等調整前四半期純利益	3,635	3,582
法人税等	1,202	1,145
四半期純利益	2,432	2,436
非支配株主に帰属する四半期純利益	-	-
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,432	2,436



## 四半期連結包括利益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2018年6月1日 至2018年8月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自2019年6月1日 至2019年8月31日)
四半期純利益	2,432	2,436
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△6	4
退職給付に係る調整額	14	14
その他の包括利益合計	8	19
四半期包括利益	2,441	2,456
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,441	2,456
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

## 3. 補足情報

## (1) 生産、受注及び販売の状況

## (1) 販売実績

## ①商品部門別売上実績

当第1四半期連結累計期間における売上実績を商品部門ごとに示すと、次のとおりであります。

商品部門の名称	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年6月1日 至 2019年8月31日)	
	金額(百万円)	前年同期比 (%)
ドラッグストア事業		
医薬品	18,090	110.5
O T C	11,289	104.5
調剤薬局	6,800	122.2
化粧品	10,569	101.9
食料品	30,320	106.5
日用雑貨品	12,805	107.9
その他	4,182	107.3
小 計	75,968	107.1
有料老人ホーム事業	176	101.6
デイサービス事業	356	111.0
合 計	76,500	107.1

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

## ②地区別売上実績

当第1四半期連結累計期間における売上実績を地区ごとに示すと、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年6月1日 至 2018年8月31日)		当第1四半期連結累計期間 (自 2019年6月1日 至 2019年8月31日)	
	金額(百万円)	構成比 (%)	金額(百万円)	構成比 (%)
神奈川県	43,570	61.0	46,603	60.9
東京都	10,492	14.7	11,174	14.6
静岡県	9,280	13.0	9,747	12.7
千葉県	4,358	6.1	4,918	6.4
その他	3,747	5.2	4,056	5.3
合 計	71,449	100.0	76,500	100.0

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

## (2) 仕入実績

当第1四半期連結累計期間における仕入実績を商品部門ごとに示すと、次のとおりであります。

商品部門の名称	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年6月1日 至 2019年8月31日)	
	金額(百万円)	前年同期比 (%)
ドラッグストア事業		
医薬品	11,023	113.2
OTC	6,935	111.1
調剤薬局	4,087	117.0
化粧品	6,542	103.2
食料品	25,442	107.7
日用雑貨品	8,869	110.6
その他	3,334	110.0
小計	55,212	108.8
有料老人ホーム事業	—	—
デイサービス事業	—	—
合計	55,212	108.8

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。